



製品安全データシート

【整理番号】 3-002

作成：2006年 9月20日

【版】 1.03

改定：2012年12月10日

1 製品及び会社情報

製品名 : ポピュレックス 「TH2000」
会社名 : 株式会社三ツ星
住所 : 大阪府大阪市天王寺区上本町5丁目3番16号
担当部門 : ビジネス開発部
電話/FAX番号 : 06-6762-6930 / 06-6762-2420
販売会社名 : 株式会社テクノソリューション
住所 : 大阪府大阪市西区江戸堀1-8-17岡本ビル3F
電話/FAX番号 : 06-6110-5477 / 06-6110-5488
緊急連絡先 : 06-6762-6930

2 組成、成分情報

単一製品 / : 単一製品
混合物の区別
化学名 : オレフィン系エラストマー
CAS No. : 非公開
化審法 : 既存
安衛法 : 既存
P R T R 指定物質 : 非該当

3 危険・有害性の要約

分類の名称 : 分類基準に該当しない。(分類基準は日本方式)
危険性 : 摩擦による粉体化及び使用時の加熱により発生する低分子量成分は爆発を引き起こす可能性がある。
有害性 : 通常の手扱いは特になし。
高温加熱使用によって発生するガスは目、呼吸器に刺激性がある。
環境影響 : 環境中で長期分解しないため、環境汚染の原因となる可能性がある。

4 応急措置

- 目に入った場合 : 直ちに多量の清浄な水で十分に洗う。
充血やかゆみ等の症状が生じた場合は、眼科医の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 取扱い後は皮膚を洗うことが望ましい。
溶融物が付着した場合は、速やかに冷水で十分に冷やす。皮膚から無理に剥がさないで、直ちに医師の診断を受ける。
- 吸入した場合 : 通常の見扱いは非該当。
高温加熱時に発生するガスを多量に吸入した場合は空気の新鮮な場所に移る。
異常があれば医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ 1~2 杯の水又は牛乳を飲ませて直ちに医師の診察を受ける。
可能であれば指を咽喉に差し込んで吐き出させる。
-

5 火災時の措置

- 消火方法 : 火災発生場所の周辺に関係者以外の立ち入りを禁止する。
周囲の設備などに散水して冷却する。
消火作業の際には、状況に応じた保護具を必ず着用する。
- 消火剤 : 霧状水、粉末、二酸化炭素、泡
-

6 漏出時の措置

- 除去方法 : 飛散したものは掃き集めて紙袋などに回収する。
溶融状態で漏出した時は水等で冷却し、固化した後回収する。
-

7 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い : 換気の良い場所で取り扱う。
吸入、皮膚への接触を防ぎ、又目に入らないように適切な保護具を着用する。
取り扱い場所の近くには手洗い、洗眼などの設備を設け、取り扱い後に手、顔などをよく洗う。
- 保管 : 常温、暗所で保管し、火気、熱源から遠ざける。
屋内保管を原則とする。
-

8 暴露防止及び保護措置

- 設備対策 : 取扱場所には、換気装置を設置する。
取り扱い場所の近くに、洗顔及び身体洗浄のための設備を設ける。
- 保護具 :
- | | |
|------------|-------------|
| 呼吸器の保護具 | 呼吸保護具 |
| 手の保護具 | 保護手袋 |
| 目の保護具 | ゴーグル |
| 皮膚及び身体の保護具 | 安全帽、保護服、安全靴 |
-

9 物理的及び化学的性質

外観		透明
引火点	℃	知見なし
比重		0.88
溶解度	水	不溶

10 危険性情報

安定性 : 通常の貯蔵条件では安定である。
摩擦による粉体化及び使用時の加熱により発生する低分子量成分は爆発を引き起こす可能性がある。
危険有害な分解生成物 : 知見なし。

11 有害性情報

急性毒性 : 知見なし。
局所効果 : 知見なし。

12 環境影響情報

分解性 : 知見なし。
蓄積性 : 知見なし。

13 廃棄上の注意 : 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。

14 輸送上の注意

国連分類 : 国連定義の危険物に相当しない。
その他 : 取扱い及び保管上の注意の項に準ずる。

15 適用法令

消防法 : 第9条の3政令別表第4指定可燃物（合成樹脂類）

16 その他の情報

【一般留意事項】

・ 医療用途

本製品は人体に移植したり、体液や生体組織に接触する医療用途への使用を目的として特別に設計、製造されたものではありません。

薬事法で規定される医療用具などその他の医療用途に使用される場合は、事前に弊社にご相談ください。

・ その他の用途

各用途に適用される法規制(含む自主規制)が存在する場合は、それらに対応していることを確認し、あるいは必要に応じて確認試験を行い、問題のないことを確認した後に使用して下さい。

・ 本データシートについて

本データシートは、当社の持つ知見をもとに十分注意を払って作成しておりますが、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。

また、この記載内容は通常の使用状態によるものであり、特殊な使用条件下での安全性、衛生性を保証するものではありません。

使用におかれましては、適用法令に従うと共にこの安全データシートを参考に、自社の使用に即した取扱い上の注意を検討確立され、安全に使用していただきたくお願いいたします。

本データシートに記載したデータは代表値であり、保証値ではありません。
